

木馬会会報 (第 1 2 3 号)

* ジャパンカップ特集 *

99/11/26

～木馬達の予想～

トウインクルダンディ

◎タイガーヒル ○モンジュー ▲フルーツオヴラヴ

△スペシャルウィーク、ステイゴールド、スティンガー、ラスカルスズカ

珍しく好メンバーが揃ってどこから狙うか難しいが、日本馬場があいそうなディンヒル産駒のタイガーヒルを狙いたい。前走は極悪馬場に泣かされた感があり、硬い東京馬場で 57kg なら、モンジューを逆転することも可能だろう。

もちろん強敵はモンジュー。硬い馬場の適性が分からないが、GI を 3 勝の実績は伊達ではないだろう。

日本馬ならやはりスペシャルウィークが強いのだろうが、日本開催の有利性を考慮に入れても今回のメンバーでは 5 番手評価あたりが妥当だろう。

～鈍才！洋二郎の無い知恵しぼり～

実際の購入馬券では、秋の G 1 は勝ち星がありません。先週はアドマイヤカイザーから 4 点買いでアウト。今週も、よくわかんないけど強そうな馬もいるし、毎度のことながら自信なし。

負けるな！日本馬！！ ◎スペシャルウィーク、○ステイゴールド、▲ラスカルスズカ。昨日の東スポの武一蝦名会談を見ても、モンジューというのは、エライ怪物らしい。ただ、人がどんなに怪物と噂しても、日本に来るとタダの馬っちゃん馬が沢山いましたよね。特にヨーロッパの馬は信用ならん、いう感じ。彼のお父さんの日本での活躍を見ても、日本で走れば G III 程度の実力かも。そうなれば、ステイゴールドより下でしょう。◎のスペシャルは、左廻りならグラスより信頼をおいてもいいのでは？ステイゴールドと本命を迷いましたが、爆発力ではこちらが一步上とみました。▲ラスカルスズカは、これで勝ってしまったら、本当の化け物ですね。名前からして、あんまし強くなれないかもしれないですけど、菊花賞の走りだけを見ていると、本当に化け物では？っと思ってしまいました。人気も大したことないんだし、菊花賞みたいに思い切ったレースをすれば、スペシャルにも一泡のシーンがあるかも。あと、よくわからない外国馬を押さえにします。

◎スペシャルウィーク ○ステイゴールド ▲ラスカルスズカ

△タイガーヒル、モンジュー、フルーツオヴラヴ

実際の購入馬券は、日本馬上位 3 頭を、軽く購入する程度にしたいと思います。多分。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎…ウメノファイバー、○…モンジュー、▲…ステイゴールド

△…スペシャルウィーク、ラスカルスズカ、タイガーヒル

エルコンドルが一瞬勝ったかに思えた凱旋門賞で強さを見せつけたモンジュー。今年の JC の目玉中の目玉。ところが日本馬はスペシャルウィークが秋天を勝ったとはいえ、春先ほどの信頼感はない。去年のエルコンドル、エアグルーヴ級の馬がいなかったため明らかに役者不足。エルコンドルとの比較からしてもあっさりモンジューに◎を打つべきなのかもしれない。しかし、実際には凱旋門賞馬がこれまで JC であっさ

り負けている。大目標の後で仕上げが難しいのだろうし、サドラーズウエルズ産駒は日本ではいまいち走っていない。ぱっと思いつくのはサージュウエルズで、道悪のステイヤーズ S 勝ちだった。週末大雨で不良馬場にでもなれば、ますますモンジュー有利になるのだろうが、日曜日は晴れ予報。唯一負けたレースも硬い馬場とのことで、やはり日本の馬場への適正は怪しい。加えて初めての左回りとか、あら探しをすれば減点材料もある。走ってみれば看板倒れで消えるという典型的なパターンかもしれないが、無印にする勇気もなく、ピルサドスキー同様勝たれたら素直に強さを認めるということで対抗。

本命はウメノファイバー。秋華賞では無印にしたがこれは、オークス以来の休み明けの上、実績のない右回りのため。今回相手が強いのは承知の上で東京コースでの強さに期待。東京は 3 戦 3 勝で他のコースとはまるで走りが違う。秋華賞を使って、休み明け 2 戦目となれば状態そのものも上向きだろう。まあ、それだけで勝てるとは思わないし、ヒシアマゾン、ファビラスラフィン、エアグルーヴと連対した牝馬に比べても、インパクトは弱い。しかし、東京コースとの相性に加え、“世界の蛇名”のウデを信じたい。先週のエアジハードとは違い、今回は人気もないだろうから気楽に乗れるのもプラス。外国馬がどう出るかは知らないが、アンブラスモアがベースを作ると考えれば、よどみない流れだろう。本質的に 2400m はこの馬に長いような気がするが、前半ためにためて直線勝負にかければオークス再現も十分あり得る。

秋天同様、持久戦になればステイゴールドにもチャンスがある。わけのわからないメンバー相手の JC ではステイゴールドのような馬が意外といいかも。勝つとは言わないが、2 着には来てもおかしくない。

以下、日本馬では秋天で復活したとはいえ、まだ半信半疑のスペシャルウィークと菊では勝つかに見えたラスカルスズカを押さえ。外国馬は、2000m までしか走っていないとはいえ、底を見せていないアルポラードとエルコンドルの 2 着したタイガーヒルか。

～超久々のへなりん予想～

「私を楽しむ（それが競馬）」

楽しみすぎてるよなあ・・・ワイドも始まるしなあ・・・大変だなあ。そういえば来年から J C ダートとかいう安易なネーミングのレースができるんですよ。ちゃんとメンバーが集まるのか、ちょっと疑問。もし集まっても、芝と違ってダートではまだまだレベルの差があると思うのは私だけでしょうか。

さてジャパンカップの予想。創部 100 周年という年に 15 年ぶりの対抗戦優勝・・・そうです、タイガー軍団です。こりゃもう優勝するのはタイガーヒルしかない！！なんて安易な予想なんですよ。でも 10-3-1-2 という成績にかなりの能力を感じるし、父のディンヒルも日本実績充分で軽い硬い馬場も全く問題なし。前走の凱旋門賞は不良馬場のせいとしても、前々走の G 1 では 60 キロを背おって 2400 を圧勝しているわけですから狙いすぎの馬では決してないでしょう。

◎タイガーヒル ○ボルジア

△フルーツオブラヴ、モンジュー、ハイライズ、スペシャルウィーク、

ウメノファイバー、スティンガー

～TPの厩理屈～

エアジハードはかなり強い馬だ。タイキシャトルなみといっても良いほど力をつけているのではないと思う。父内国産でもあり、堅実な活躍を続けるだろう。ぜひとも国際GIを勝ってもらいたいものだし、その器でもあると思う。

かつて、ジャパンカップのTPの異名をとったのはいつのことか。そろそろ過去の実績ではなく、現在の結果を出さなくてはいけない。大胆な予想でいこう。

まず、日本の馬から。過去10年の日本の連対馬を見てみると、ここを目標に使われていること(結果的に前走が休みあけだった馬を含め)、または目標にせざるを得なかったセン馬しかいない。また、日本の馬は素直に実績から考えれば良いことは、連対馬全てがGI優勝経験があった(使うレースを限られたセン馬を除く)ことでもわかる。このことから実力的に足りないのはアドバンス、オースミ、スエヒロ、ラスカル。また、ステイゴールドは去年のジャパンカップの大敗振りから、元々決まったレースで頑張りを見せる馬でもあり、ほぼ消し。スティンガーはそこそこのレースをしているが、元々天皇賞が大目標であり、血統(レガシーオブゼルド、サイレントハピネスの下)と最近のレースを見るとそこまでの馬だったという可能性の方が高い。SS産駒でもあり、いきなりあっと驚くレースをする可能性も低い。1,2番人気確実のスペシャルウィーク。私は、低条件クラスのレースならいざ知らず、高条件クラスの場合、前走大幅馬体減の馬は割り引いて考えている(馬体減のあと間隔を十分取っていれば問題ない)。そしてこう考えて失敗した記憶はほとんどない。－16キロの天皇賞であれだけ激走したあとの中3週で、現在の日本で一番消耗の激しいレースに臨むローテはかなり厳しいといわざるを得ない。一番魅力的なのはウメノファイバー。ノーザンディクテーターの肌にユタカオーでは中距離までという気もするが、JCは中距離馬がそのまま根性で流れこむことが多いレースであり、秋華賞が休み明けで、体はフレッシュ。府中で3戦3勝。JCに強い牝馬、武に追いつきつつある蛸名騎乗と買いの材料はそろった。

続いて外国馬だが、時計的に消しなのはアルボラーダ、ハイライズ、モンジュール。モンジュールは速い馬場で走ったことがないので、苦手と決め付けするのは危ないかもしれないが、いきなり時計を5秒以上も詰められるとは考えづらい。いつも人気でこない欧州馬のパターンにはいる。それでもここまで人気になるのはエルコンドルを負かした相手として極めて知名度が高いため、それがなければこれほどの人気にはならないはず。同レベルの馬でJCを勝った馬にシングスピール、ビルサドスキーがいるが、この2頭はともに早い時計を持っていた事実がある。インディジェナスはまだ得体の知れない香港馬。オリエンタルエクスプレスが不良馬場でタイキシャトルの2着に来たが、よほど恵まれない限りまだ相手にはならないだろう。多分、香港競馬は豪州をレベルダウンしたような感じと考えれば良いと思うが、香港でずば抜けた馬ではなさそうだし消し。フルーツは早い時計は持っているが、極端な追い込み脚質が不安。米加での実績から実力もちょっと落ちる。ボルジアは一昨年カイトノが来たときにドイツ史上最強4歳牝馬といわれていた馬。最近、煮え切らないレースが続いているが、速い馬場は得意でエルコンドルと接戦した実績からも勝負根性もあると思う。さて、本命に推すのはタイガーヒル。速い時計の勝負が得意で、先行脚質、実績も十分に自信の◎である。

今年の日本馬は4歳以降のGI勝ち馬がたったの2頭で、ここ数年の中で最低レベルであり、それに反して欧州馬のレベルは平均的にかなり高い。◎に過去のJCの勝ち馬パターンに見事なまるタイガーとウメノ。対抗にボルジア。△に確かに前走時－16キロだが、今年の初めはそれより軽い体重で走っていたわけで、ただ単に戻ったとみれないこともないスペシャルと、やはり凱旋門賞での抜群の勝負根性を買ってモンジュールとする。穴ならフルーツだろう。今年は結構自信があります。

◎…タイガーヒル、ウメノファイバー

○…ボルジア △…スペシャルウィーク、モンジュール

福島記念はポートブライアンズから8点買いをしたにもかかわらず、取り損ねるという愚行。どうも調子が出ない。現在の回収率86.9%

僕の予想は「穴」だらけ メニーフレンズ

何といっても今回のJCの注目は、わがスティンガーの参戦だろう。常識で考えれば、東京の2400よりも、京都の2200(エリザベス女王杯)や、1600(マイルC)の方が走り易いものね。何故、JCなんか出るのかなあ。そこで、清水成駿が、10年以上前に出版された著書の中で、昭和59年か60年の桜花賞馬であるシャダイソフィアが、オークスを同一馬主のダイナカールに任せ、出馬せず、ダービーに参戦することについて、「出来の悪い受験生が、どうせ不合格なら東大を受け他方が落ちてでも恥ずかしくない、というのと同じこと。ダメでも傷つくことがない。」とのたまわった一文を思い出す(JCが、「参加するだけで意義があるレース」かどうか議論があるが。)。でもね。数年前の「フェビラス」の例もあるからなあ。とにかく、今年のJCは難しく、よくわからない。

しかし、「牝馬が長距離に弱い」なんて迷信、誰が考え出したのだろう。同一条件であれば、距離なんか関係なく、牝馬の方が、牡馬よりも遅いのは当たり前である。現代競馬において、「距離」よりも「展開」が重視されるのだ(先日の菊花賞をサッカーボーイ産駒が制したことに象徴されるように)。どうせ有馬記念まで興味あるレースがないことだし、ボーナスを前借して、ドーンと単勝にぶち込みます。

◎スティンガー ○オースミブライト

△ウメノファイバー、スティゴールド、スペシャルウィーク、インディジェナス、
モンジュール、タイガーヒル

予想はウソヨ 四国の井崎

エルコンドルパサーにはこのレースを使ってから引退して欲しかった。せっかくモンジュールが来てくれているのに…である。

第1回のメアージドーツ、フロストキングから参加している私としては最近のJCメンバーのレベルアップには隔世の感を禁じ得ない。ほんとに素晴らしいメンバーが揃い楽しみである。

ここは凱旋門賞馬の最強馬モンジュールの軸はゆるぎない。オーナーではなく調教師が出走させたいとの熱意ではるばる日本まで来てくれた。したがって凱旋門賞後に緩めていないはずだ。確かにビデオで見た感じでは全身筋肉の素晴らしい馬体であった。走るフォームも良い。本当の一流馬である。データからは1人気不振だが敢えて期待する。一昨年のビルサドスキー的な強さを予想している。

これに対して迎え撃つ日本勢は昨年と比べると相当に落ちる。タイム評価は黒字馬だけ掲示しよう。以下の4頭のみである。これ以外の馬では話にならないだろう。

アンブラスモア	+0.0	-0.3	+0.8	A
スペシャルウィーク	-0.3	-1.1	+1.2	B
スティンガー	-1.5	-0.4	+0.9	C
ステイゴールド	-1.4	-1.0	+1.1	

アンブラスモアは馬体減が心配で軽めの調教でありあくまでプラス体重の前提で穴馬に挙げる。人気薄の逃げ馬カツラギエースのようなことにならないか?前走天皇賞の粘りは驚異的でした。西浦騎手に須貝がダブル。あくまで馬体重注意である。

スペシャルウィークは前走目一杯のレースをしている。それも調子が悪い時の目一杯であるからやはり続けて好走というのは難しいのではないだろうか？しかし調教をみる限りにおいてはそんなに悪くはなかった。ダービーを圧勝しているとは言え、この馬は2000mがベストの馬だと思う。2400mはちょっと長いのではないだろうか？あくまで人気次第の取捨としたいが、相当な人気になりそうな予感がする。気持ちは「切り」である。

スティンガーは4、4、4着と3走続けて同じ着順のホームラン馬。ファビラスラフィンや昔のオールアロングのような4歳牝馬の一発大駆けはあるかも知れない。

とは言え、私は外国馬上位に見ます。モンジューとタイガーヒル。名前に「丘」が入った2頭。この2頭は日本馬より強いと見ています。

◎モンジュー ○タイガーヒル

なお、アルポラーダの印は編集者において変更させていただきました。

次号は阪神3歳牝馬S号です。

第19回 ジャパンカップ

						15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
						ボルジア	モンジュー	スペシャルウィーク	ハイライズ	フルーツオブラヴ	ステイゴールド	アルポラーダ	スエヒロコマンダー	インディジェナス	ラスカルスズカ	オースミブライト	スティンガー	アンブラスモア	ウメノファイバー	タイガーヒル	馬名
						ペリエ	キネン	武豊	デットー	ロバート	熊沢		藤田	ホワイト	柴田善	四位	岡部	須貝	蛸名	ヘリヤー	騎手
							○	△		▲	△	出走 取り 消し				△		△		◎	トウインクルダンディ
							◎	△		△	△									◎	ラッキー
						△	◎	▲		△										○	心配御無用!
							△	◎		△	○				▲					△	洋二郎
							○	△			▲				△				◎	△	ライスシャワー
						△	△	◎	△	△										△	FELA
						○	△	△	△	△							△		△	◎	へなりん
						△	△	△						△			△		◎	△	おけらくん
							◎		△								◎		△	△	ミスターX
						○	△	▲										○	◎	◎	TP
							△	△			△			△		○	◎		△	△	メーブルズ
						◎	△	○			△								△	△	YO

	マイル(JC)	阪牝	朝日	スプS	有馬	フェア	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オーク	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	エリ	女マイル
トウインクルダンディ	○	○				◎	○		○	○			○	○	○			○		
ラッキー	○				○				○	○			○	○	○			○	☆	○
心配御無用!	○				○				○	○		◎	○	○	○			○		○
洋二郎		○					◎		○	○				○	○			○		
ライスシャワー					○		◎		○				○	○	○			○		
FELA					○				○				○	○	○			○		○
へなりん												◎	○	○	○			○		○
ドロシヨ	○				○		◎		○				○	○	○			○		
おけらくん	○								○				○	○	○			○		
ミスターX					○				○					○	○					○
TP	○								○					○	○					
メーブルズ			☆					○				◎								
YO				○					○				○							

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~